



# 地域社会とのコミュニケーション状況

2017 JOBAN

当社では、地域社会の発展に寄与するという使命および社会的責任を着実に果たし、企業価値を高め、地域の方々、株主の皆さんなどから信頼され選択される企業づくりの一環として、長年にわたりさまざまな活動を行っています。

## (1)環境保全活動

### ①春・秋のオールクリーン作戦

いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動に応じて、6月3日と10月24日に当社が主体となり、協力会社へ呼びかけて発電所周辺の市・県道沿いなどの清掃作業を実施しました。



平成28年10月24日

### ②いわき河津桜まつり

発電所創立50周年記念事業の一環で、発電所構内に河津桜を50本植樹いたしました。

一足早い春を感じさせてくれる河津桜のお花見をする方々も年々沢山みられ、また、メディアでの取材も度々受けました。

平成29年3月12日には、震災以降開催を見合わせていた「いわき・河津桜まつり」も7年ぶりに再開しました。



平成29年 3月12日

## (2)環境教育活動

### ①環境＆エネルギー教室

発電の仕組みの説明、発電・水質・リサイクルの各コーナーの体験、発電設備の見学を通じ、環境とエネルギーの大切さや電力の安定供給、環境への取り組みを、次世代を担う子供たちに知つてもらうことを目的として、地元の植田小学校を対象に、環境＆エネルギー教室を環境月間に合わせて実施しています。6月27日、28日に開催し、植田小学校5年生87名が来所しました。



### ②エネルギー出前教室

地元の勿来第三小学校6年生(10名)、汐見が丘小学校3年生(42名)を対象にエネルギー出前教室を実施しました。

手回し発電機や風力発電実験機、光電池実験機を用いて、電気をつくる大変さを実感してもらいました。



平成29年 2月24日



# 地域社会とのコミュニケーション状況

2017 JOBAN

## (3) 地域協調活動

### ① 「植田町歩行者天国」への参加

植田町商店会からの要請を受け、5月5日と10月13日に開催された「植田町歩行者天国」へ参加し、発電体験自転車を利用して発電の仕組みを理解していただきました。



平成28年5月5日

### ② 「鮫川河川敷公園整備」への参加

鮫川河川敷公園管理運営協議会の要請を受け、6月10日に実施された河川敷公園の清掃・草刈り・花の種蒔き活動に参加協力しました。

### ③ 「なこそ夏まつり」への参加

7月30日に開催された、勿来地域の夏を彩るイベント「なこそ夏まつり（いわき踊り勿来大会＆なこそ鮫川花火大会）」に参加し、いわき踊りでは総勢81名が揃いのTシャツで威勢よい踊りを披露しました。



平成28年7月30日

### ④ 交通安全運動

いわき市南地区交通安全協会火力支部では、春・夏・秋・年末年始の全国交通安全運動期間中にマルト東田店の前で植田支部との合同キャンペーンを実施し、安全運転やシートベルト着用徹底の呼びかけを行いました。



平成28年4月12日

### ② 「リサイクルフェア」へ出展

いわき市のごみ減量化・リサイクル推進の啓発拠点施設のリサイクルプラザクリンピーの家において、リサイクルフェアが開催されました。

発電所では、「環境体験コーナー」を出展し、手回し発電実験や発電体験自転車を通して、電気をつくる大変さを感じもらったり、火力発電実験模型では蒸気でタービンを回すしくみを説明しました。



平成28年10月16日